

目標達成計画

作成日:平成 24年 10月19日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	サービス担当者会議に、利用者、家族の参加を基本としているが参加ができないときもある。	担当者会議に利用者、家族が参加することにより意向をくみ取ることができ、介護計画に反映させる。	担当者会議への参加は、利用者の心身の状態をふまえ日程を調整し、利用者、家族の意向をお聞きして介護計画を作成する。	3ヶ月
2	33	終末をどのように迎えたいのか、重度化した場合の対応等について繰り返しの家族との話し合いや職員間での統一したケアの方針については話し合われていない。	どのような終末期を迎えたいか把握し、スタッフ間に対応出来ることを話し合い、利用者、家族へ具体的にホームの現状を踏まえ、職員間での統一したケアの方針を確立していく。	利用者、家族がどのような終末期を迎えたいかを確認する。また、カンファレンスを通して職員間で重度化におけるケアの方針を確認しケアプランに反映した上でケアの統一化を図る。	12ヶ月
3	35	当事業所を出火場所と想定した避難訓練を行っていない。	当事業所を出火場所と想定した避難訓練を行い、母体や地域の自衛消防団の協力体制を確認すると共に利用者、職員が安全に避難できる体制を構築する。	当事業所を出火場所とした避難訓練を実施し、利用者、職員が安全に避難できる方法について話し合う。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。